

マスク寄贈報告

青森県介護福祉士会は日頃からお付き合いのある東洋羽毛北部販売株式会社からマスクを寄贈いただき、その一部を賛助会員の3施設へ寄贈したことをご報告いたします。

また、その一施設へ令和2年4月17日(金)に当会の風晴会長と東洋羽毛北部販売(株) 所長 岡野様でマスクをお渡しに行ってきました。

どこの福祉施設も新型コロナの感染予防に神経をとがらせている中、4月17日に岡野所長と青森市の住宅型有料老人ホーム「なごみの家めりい」に行ってきました。

玄関の戸を開けると、事務室との境に分厚く覆ったビニールシート。まず検温をして、チェックリストを渡されます。項目に一つでも感染疑いのチェックがあれば入館禁止。幸い二人ともセーフで、全身に消毒用スプレーを噴霧してようやく中へ。

二階の相談室で行われた200枚のマスクの贈呈式では、施設長より「外出や受診の際のマスクは施設に戻ったら廃棄していて、1日数枚使用することも多く、マスクの在庫が少なくなってきた最中での寄贈で、最高にありがたい申し出です。」と大変喜んでいただきました。

